

New Zealand COVID-19 Protection Framework

Friday 22 October 2021

訳責: オークランド日本人会生活部

段階移動時に考慮される点: ワクチン接種率・医療施設許容量・検査数・行動経路と追跡状況・市中感染状況と市民への影響

局所的な封じ込め政策(限定地域ロックダウン): 全三段階において必要に応じて布かれるが、旧警戒レベルの3や4に似た広範囲のロックダウンも可能性としてはある

ワクチン接種証明: 必ずどの店でも必要ではなく、任意の場所も多い。一方では開業するにあたって接種証明のみではなく更に厳しい規制も必要となる。スーパーや薬局などのエッセンシャルビジネスにおいては顧客に接種証明を求めているわけではない。

緑	各地にまばらな感染者・市中感染は少ないがある・病院受入れ体制あり・国内医療体制に余裕	共通事項: ● NZ COVID-Tracer又は 手書きによる行動経路記録・マスク等はフライトでは必須・屋内でのマスク奨励・公共機関開業	● 小売店開業 ● 職場通勤可能 ● 学校、幼稚園保育園、大学など通学可能	● 目的の特化された屋外コミュニティイベントのみ開催可能
		ワクチン接種証明書を適用した場合は制限なし: ● ホスピタリティー関係・集会(結婚式・宗教集会・マラエでの集会)	● イベント(屋内/屋外)開催可能 ● 近距離で接触する業種(美容院・フィジオ・フェイシャルなど)開業可能	● ジム
		ワクチン接種証明書を適用しない場合の制限: ● ホスピタリティー関係は100名迄で1mの距離を空けて着席すべし・集会(結婚式・宗教集会・マラエでの集会)は100名迄で1mの距離を空ける	● イベント(屋内/屋外)開催可能だが100名迄で1mの距離を空けて着席すべし・近距離で接触する業種(美容院・フィジオ・フェイシャルなど)開業可能だがスタッフはマスクを着用にて顧客同士は1mの距離を空ける	● ジムは1mの距離を空け100名迄
オレンジ	市中感染増大と共に医療体制逼迫・国内医療体制のリソース不足気味・弱者への感染リスク増大傾向	共通事項: ● NZ COVID-Tracer又は 手書きによる行動経路記録・マスク等はフライト、公共交通機関、タクシー、小売店、公共の場では必須・それ以外の場でもマスク奨励	● 公共機関は開業するが1mの距離を空ける事と人数制限あり ● 小売店も開業可能だが1mの距離を空け人数制限あり	● 職場への通勤可能 ● 教育機関は開校するが感染防止策必須 ● 目的の特化された屋外コミュニティイベントのみ開催可能
		ワクチン接種証明書を適用した場合は制限なし: ● ホスピタリティー関係・集会(結婚式・宗教集会・マラエでの集会)	● イベント(屋内/屋外)開催可能 ● 近距離で接触する業種(美容院・フィジオ・フェイシャルなど)開業可能	● ジム
		ワクチン接種証明書を適用しない場合の制限: ● ホスピタリティー関係は非接触販売のみ	● 集会(結婚式・宗教集会・マラエでの集会)は50名迄で1mの距離を空ける	● 近距離で接触する業種(美容院・フィジオ・フェイシャルなど)、イベント(屋内/屋外)、ジムは閉鎖
赤	要医療崩壊防止措置(入院患者数増大)・要弱者保護策	共通事項: ● NZ COVID-Tracer又は 手書きによる行動経路記録・マスク等はフライト、公共交通機関、タクシー、小売店、公共の場で必須・外出時もマスク着用強く奨励	● 公共機関は開業するが1mの距離を空け100名迄 ● 小売店も開業可能だが1mの距離を空け人数制限あり ● 職場: 自宅勤務推奨	● 学校、幼稚園保育園、大学などは通学可能だが感染対策必須で厳格な管理が必要 ● 目的の特化された屋外コミュニティイベントは人数制限付きでの開催可能
		ワクチン接種証明書を適用した場合は制限なし: ● ホスピタリティー関係は100名迄で1mの距離を空けて着席すべし・集会(結婚式・宗教集会・マラエでの集会)は100名迄で1mの距離を空ける	● イベント(屋内/屋外)開催可能だが100名迄で1mの距離を空けて着席すべし・近距離で接触する業種(美容院・フィジオ・フェイシャルなど)には感染防止策必須	● ジムは1mの距離を空け100名迄 ● 大学などは学内での講義に出席するにはワクチン接種が必要で1mの距離を空け人数制限付き
		ワクチン接種証明書を適用しない場合の制限: ● ホスピタリティー関係は非接触販売のみ・集会(結婚式・宗教集会・マラエでの集会)は10名迄で1mの距離を空ける	● 近距離で接触する業種(美容院・フィジオ・フェイシャルなど)、イベント(屋内/屋外)、ジムは閉鎖 ● 大学などはオンライン授業のみ	